

みどりの 通信



2017
10
NO.443

芸術の秋



9月1日（金）から29日（金）まで、患者さんのための「医学情報プラザ」にてプチ宝石箱展を開催しました。今年も聖隷厚生園 讃栄寮のご利用者様の描いた作品を展示しました。ありがとうございました。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



第45回 聖隷三方原病院 病院学会 ～写真・川柳コンクール開催のお知らせ～

11月19日(日)に開催される聖隷三方原病院 病院学会の企画として、写真・川柳コンクールを開催します。

以下の内容で写真と川柳の募集を致しますので、みなさま奮ってご応募ください。

対象：どなたでもご応募できます。

テーマ：「秋」

写真・川柳ともに同じテーマです。

募集期限：10月31日(火)

提出方法：①院内回収箱(正面玄関近く)

②下記アドレスに送付

mail：photo@sis.seirei.or.jp

③総務課にお持込み OK!!

問合せ先：総務課 053-436-1251 担当：戸松

新任医師の紹介

麻酔科
もりした しんじ
森下 真至
(浜松医科大学2010年卒)



脳神経外科
うちだ だいき
内田 大貴
(浜松医科大学2012年卒)



あれ!?これって...
認知症?

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日時：10月26日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度/1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隷三方原病院 医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか?
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日時：10月26日(木) 13:30～14:30

テーマ：知っておきたい医療費のこと ソーシャルワーカー

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんご家族

第3回 就労に関する相談会

静岡県社会保険労務士会から派遣された社会保険労務士と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制 日時：10月12日(木) 13:00～16:00

場所：よろず相談地域支援室

対象：がん患者さんご家族



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電話：053-439-9047



Transplant

-10月は全国臓器移植普及推進月間です-

(財)静岡県腎臓バンクでは、移植医療に対するご理解とご協力をいただくため「移植者スポーツ大会 写真展」の展示をはじめとする様々な啓発活動を行っています。

当院は、静岡県健康福祉部事業に於ける「臓器移植推進協力病院」として、これらの啓発活動に協力しています。



黄色い羽根募金

11月30日(木)まで窓口会計のカウンターに募金箱を設置しております。ご協力をお願いいたします。

移植者スポーツ大会 写真展

期間：10月2日(月)～10月26日(木)
(土・日・祝日を除く、10:00～16:00)

場所：患者さんのための「医学情報プラザ」



みどりちゃんのつぶやき

9月13日(水)に地震総合訓練を行いました。昨年までは発災から初動活動を考慮した訓練でしたが、今年は5～8時間経過したところから長期活動へ備える訓練でした。職員一丸となって災害に対処できるよう日ごろから意識を持ちます。

人間ドックのご案内 聖隷予防検診センター

お申し込み：【受付時間】◆月～金曜日 8:30～17:00
◆土曜日 8:30～12:00
TEL 0120-938-375

栄養課通信10月

秋の食材 ～鯖～

鯖は青魚でEPA・DHAが多く含まれています。日本でとれる鯖は春の産卵後に栄養を取るため、脂がのって旨みが出てくるので、秋鯖が美味しい季節になります。

今回は秋鯖を使用したメニュー「鯖の変わり衣～柚子胡椒ソース～」をご紹介します。大葉や胡麻の入った衣で揚げた鯖に柚子胡椒の風味を楽しめるソースと南瓜とさつまいもを彩り良く盛り付けた秋を感じる一皿に仕上げています。

簡単！旬のレシピ

おすすめメニュー

「鯖の変わり衣～柚子胡椒ソース～」

をご紹介します

《栄養価1人分》

エネルギー	431 kcal
たんぱく質	16.7 g
脂質	27.6 g
塩分相当量	0.9 g

2人分

鯖	140g(2切)	付合せ	さつまいも	60g
酒	小さじ2		南瓜	40g
塩	少々		白ネギ	10g
胡椒	少々		柚子胡椒	お好みで
白ゴマ	大さじ1	ソース	大根	20g
青しそ	2枚		みりん	小さじ1
天ぷら粉	30g		濃口醤油	小さじ2
水	カップ1/2		砂糖	小さじ1
揚げ油			水	カップ1/4

作り方

- 鯖は酒で臭みを取り、塩と胡椒で下味を付ける。
- 青しそは手でちぎる。天ぷら粉に水・青しそ・白ゴマを加えて衣を作る。
- さつまいも・南瓜を一口大に切り茹でる。(付合せ)
- ソース用の大根をおろす。
調味料・おろしを合わせてひと煮立ちする。
- 白ネギは白髪ネギにする。
- ①の鯖を②の衣にくぐらせ(青しそをつけながら)180度で熱した油で揚げる。
- 皿に鯖を盛り付けて③の野菜と④のソースをかけ、白髪ネギをのせる。

栄養課 調理師 井田 知里

栄養相談について

生活習慣病と言われ食生活を改善したいと思うが、何をどのくらい食べればいいのか分からない、治療で食欲がない、体重が減った…など、食事に関する疑問や不安に管理栄養士がお答えします！

当院では入院、外来での個別栄養相談、糖尿病や心不全の方を対象とした集団栄養相談の他、在宅に伺い調理実習を含めたより実践的な訪問栄養相談まで、幅広く様々なニーズに応じた栄養相談を行っています。



①対象者

- ・糖尿病、高血圧、腎臓食など食事療法が必要とされる方
- ・嚥下（えんげ）調整食が必要な方
- ・がん治療中の方
- ・栄養状態が低下している方
- ・その他食事でお困りの方

栄養課
管理栄養士 望月麻妃

②相談内容

- ・これまでの食習慣から食事の改善点のご提案
- ・入院中の方は、退院に向けて食事内容の説明
- ・食事形態（嚥下調整食）の調理法
- ・抗がん剤など治療上の副作用に対する食事の工夫
- ・蛋白質、エネルギー調整食品、減塩・低塩食品、やわらか食品、栄養補助食品などのご紹介



③相談時間

- ・20分～30分程度

お食事は365日1日3回とても大切なものです。

管理栄養士が皆様の食生活についてサポートさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。



外来栄養相談のご案内

ご利用時間：月～金曜日 8：30～16：30（予約制）

主治医に栄養相談希望の旨をお伝え下さい。

※予約時間は診療科の混み具合によりお待ちいただく場合がございます。

今月の部門紹介

栄養課

課長 天野 由美



利用者一人ひとりを尊重した栄養管理と安全で質の高いサービスを提供します

『食事の安全性』『食事サービスの充実』をモットーに“ニューックチルシステム”を取り入れ、医師の指示に基づき食事に関する情報収集を行い、患者さん一人ひとりの条件に適した食事の提供に努めています。食事が個々にあった内容であるか、栄養管理状況など良好かどうか判定をし、問題がある場合は医師や、看護師、薬剤師、その他の医療スタッフなどと協働して、患者さんのQOL(生活の質)向上に貢献できるよう日々取り組んでいます。



病院で働く人たち

育児・母乳相談外来

育児・母乳相談外来では、退院から1ヶ月健診までのお母さんと赤ちゃんを対象に、自宅に帰ってから楽しく育児ができ



アドバンス 助産師 石川 洋乃

るよう、赤ちゃんの体重増加や母乳ケアなどについてのご相談に助産師が個別に応じています。必要な時には小児科や母乳外来で継続して支援をしたり、また地域の保健師による家庭訪問との連携をしてサポートしています。

看護外来のご案内です。

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室(看護相談室)
TEL:053-436-1251(代)